

インフルエンザ情報 2022/2023 2022/10/01 はとりクリニック 院長 羽鳥 裕

現在流行している南半球のウイルス株、昨シーズン後半に流行されたウイルス株から今期に流行が予想されるインフルエンザウイルスに合わせて、インフルエンザワクチン株が決定し、製造されています。前年度はインフルエンザ感染症が極めて少なかったのですが、本年は、新型コロナ感染症の第8波が想定される中流行、今年前半からの南半球でのインフルエンザ大流行を考えるとインフルエンザワクチン接種希望者もおられると思います。なお、インフルエンザワクチンとコロナワクチンの、同日同時接種、上腕同側に或いは両側に接種可能です。

2022/2023 冬シーズン インフルエンザワクチン株

A 型株

A/ビクトリア/1/2020 (IVR-217) (H1N1)

A/ダーウィン/9/2021 (SAN-010) (H3N2)

B 型株

B/プーケット/3073/2013 (山形系統)

B/オーストリア/1359417/2021 (BVR-26) (ビクトリア系統)

の4種類に対するワクチン接種が、10月から始まります。

インフルエンザは、高熱 38 度以上・頭痛・関節痛・全身倦怠感などの症状ですが、症状の乏しい方もおられます。加齢とともに、発熱などの症状がなく、倦怠感だけの方もおられます。

感染が疑われるときは、早期に服用あるいは点滴すると有効な薬があります。

疑わしい症状があるときは、インフルエンザ迅速キットによる検査を行います。適切なタイミングは発症後 12 時間～48 時間以内です。

インフルエンザは、成人においては肺炎合併が多く、小児は、肺炎、脳炎、心筋炎が多いので、症状の増悪があるときは注意が必要です。インフルエンザに罹患した場合、蔓延を防ぐためには発熱後 3 日間は自宅安静が望ましいとされます。

熱が下がってもウイルス放出は続いており、まわりの人にうつす可能性がありますので指示に従い服用は続けて薬を飲みきってください。

川崎市立の小学校中学校高校などはその規定で登校停止です。(私立の学校の規定は少し異なります。)

発症後 5 日を経過し、かつ解熱後 2 日を経過するまで登校停止期間となります。

日常生活での注意

- ・うがいと手洗いをしっかりしましょう。
- ・人混みは避け必要以外は出かけないようにし、外出時はマスクをしましょう。
- ・十分な睡眠とバランスのよい食事を摂るようにしましょう。
- ・空気の乾燥はよくないので、暖房時は湿度に注意し加湿器を使いましょう。
- ・高齢者や*慢性の呼吸器疾患、心臓病、糖尿病、などの病気を持っている人は症状が強かったり、治りにくかったりしますので早めの受診が大切です。

* 慢性の呼吸器疾患 (肺気腫・慢性気管支炎・喘息・肺結核・肺癌) *

インフルエンザと脳炎・脳症

インフルエンザの流行に伴って、幼児を中心に脳炎、脳症が発生しています。まれですが、重篤な症状になる方もおられます。インフルエンザの発症から脳炎・脳症を起こすまでの時間は平均 1.4 日という短い時間で、インフルエンザウイルスが脳内に侵入して脳炎・脳症を引き起こすとされています。

突然の激しい嘔吐、痙攣、意識障害、高熱などの症状で重篤です。アスピリン入り解熱剤は、多く市販されていますが、自己判断で飲まないようにしてください。また、痛み止めとして多用されているボルタレン、ポンタールも使用しないでください。アセトアミノフェン (カロナール) が最適ですが、欠品がつづくときは、他の解熱剤も使用可能です。インフルエンザでは、症状がでて 2. 3 日以内ならば有効とされる抗ウイルス剤 (タミフル) が処方されますが、高熱のためか薬剤の影響か、10 代少年少女の異常行動が問題となっています。

インフルエンザ HA ワクチン

Lot No. 0.5ml (3 歳以上) 接種日時 年 月 日

はとりクリニック 川崎市幸区鹿島田 1-8-33 はとりビル 3F TEL044-522-0033 院長携帯 090-3102-6838

e-mail : yutaka@hatori.or.jp

接種後、何か気になる症状があればご連絡ください。 2022.10 はとりクリニック 院長 羽鳥 裕